

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程デジタルクリエイター科	1	CG制作 I	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	寺窪洋子	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経歴]			
平成26年より5年間、専門学校専任教員として、グラフィックデザインを軸としたCG制作担当。後、DTPを中心に編集プロダクション等の制作会社で、WEB制作を含めたグラフィックデザインを担当。2014年よりフリーランスとしてグラフィックデザイン制作を請け負う傍ら、非常勤講師と求職者支援訓練校講師にてグラフィック制作全般を担当。			
単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
2 単位 （ 30 回 ）	60 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
①画像制作ソフトPhotoshopの基本操作習得。 ②課題制作を通じて応用力・表現力・完成度を高める。 ③デザインの役割を理解する。			
[授業全体の内容の概要]			
①Photoshopの基本操作について ②Photoshopを使用した課題制作と提出 ③制作物の内覧会とプレゼン実施			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
基本操作を習得し、実践的な理解を深める。			
[準備学習の具体的な内容]			
基本操作を習得し、実践的な理解を深める。 課題提出で、習得状況を確認し、実習に反映。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト 世界一わかりやすい Photoshop 操作とデザインの教科書 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	自己紹介／Mac基本操作／描画ソフトについて／インターフェース		
2回	photoshop基本操作／画像解像度とサイズ変更／選択ツール／塗りつぶし		
3回	photoshop基本操作／選択とマスク		
4回	色の設定／ブラシ機能		
5回	演習「ブラシで描く」		

6回	レイヤーの操作
7回	演習「バナー制作」
8回	文字とパス・シェイプ／演習「バナー制作」
9回	演習「バナー制作」
10回	グラデーションとパターン
11回	レイヤースタイル
12回	マスクと切り抜き
13回	レイヤースタイル
14回	フィルターと効果／演習課題
15回	フィルターと効果／演習課題
16回	写真の補正
17回	色調補正／演習課題
18回	色調補正／演習課題
19回	レタッチ／演習課題
20回	レタッチ／演習課題
21回	合成課題
22回	合成課題
23回	グラフィックデザインを作る
24回	グラフィックデザインを作る
25回	課題制作
26回	課題制作
27回	課題制作
28回	課題制作
29回	課題制作
30回	課題制作